

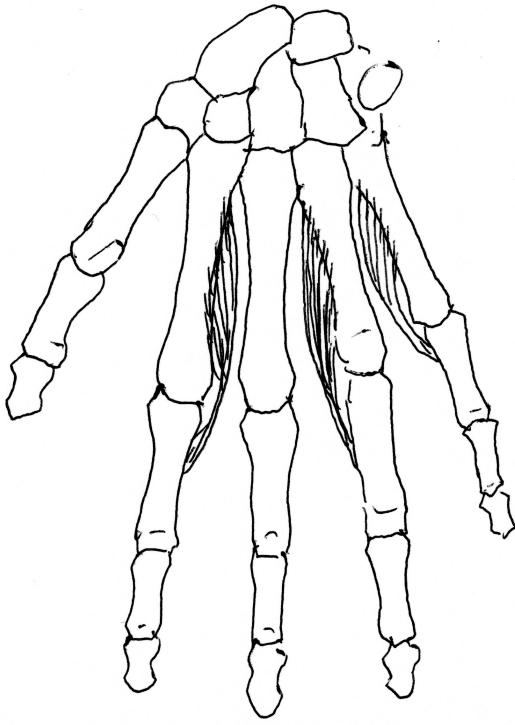
二学期範囲(101p-189p)

第3章 肩関節				
ページ数		誤	正	備考
102p	図	僧帽筋	僧帽筋	
107p	下の図右	外旋	内旋	
	下の図左	内旋	外旋	
110p	一行目	肩甲帯は肩甲骨(後方)、それに鎖骨と胸骨(前方)から成る	肩甲帯は 肩甲骨 (後方)、鎖骨から成る	
112p	右下の図	肩甲棘	棘上窩	それぞれが入れ替わる
		棘上窩	肩甲棘	
131p	上の段落の最後	捻れながら結節間溝に停止する	捻れながら小結節稜に停止する	

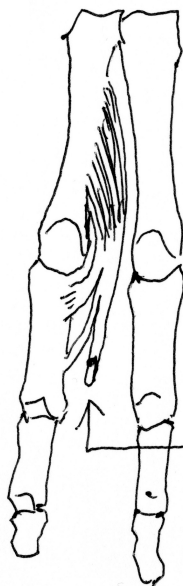
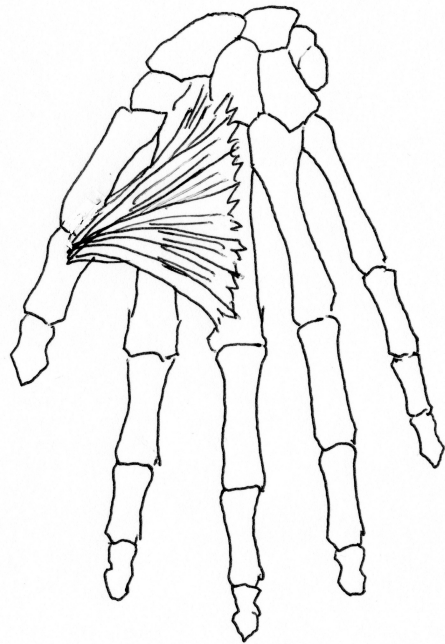
第4章 肘関節				
ページ数		誤	正	備考
152p	上から三行目	尺骨の回内は	回内時の尺骨の動きは	

第5章 手関節と指の関節				
ページ数		誤	正	備考
163p	上の方	中手骨は8つの骨から	手根骨は8つの骨から	
169p	上の方	中手指節関節は基本的に蝶番関節で	中手指節関節は基本的に球関節で	
180p	右の図	掌側骨間筋が母指にもあるが、実際は第2,4,5指のみにある		次ページの図①参照のこと
188p	一番上の図	母指内転筋の起始が第4指にもあるように描いてある	母指内転筋の起始は、第3中手骨	次ページの図②を参照のこと
	上の図の説明文	斜頭は、小菱形骨と有頭骨に起始する	斜頭は、有頭骨と第2,3中手骨の頭に起始する	
	同じく説明文	横頭は、第2,第3中手骨と、それらに対応する中手指節関節に起始する	横頭は、第3中手骨の掌側面に起始する	

図① 掌側骨間筋 (180p)



図② 母指内転筋 (188p)



参照

180pの図にある矢印の「物体」は、骨間筋腱線維を示すと思われる。180p一番下の図参照してください。